

# アバター映像制作

モーションキャプチャを活用した演出ツール

ケヤキ開発 上田 雄大



ひとりでもけど、**アニメ**を撮りたい...  
絵は描けないけど、**漫画**を描きたい...

スキルがなくても、ぼっちでも、お金が無くても空想を  
映像化できる**演出エディタ**をめざして開発しています。



ケヤキスタジオ



# 映像制作の流れ

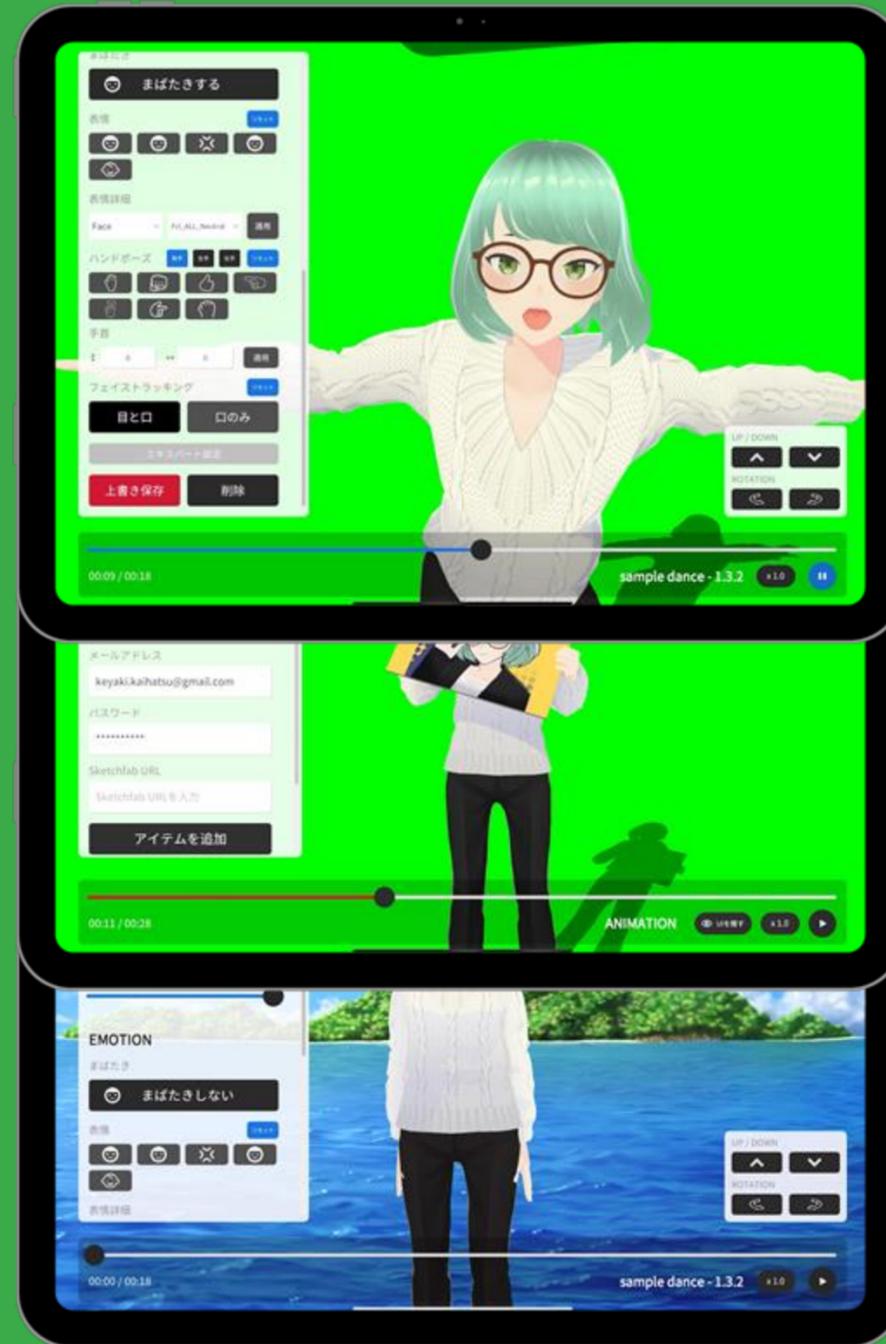
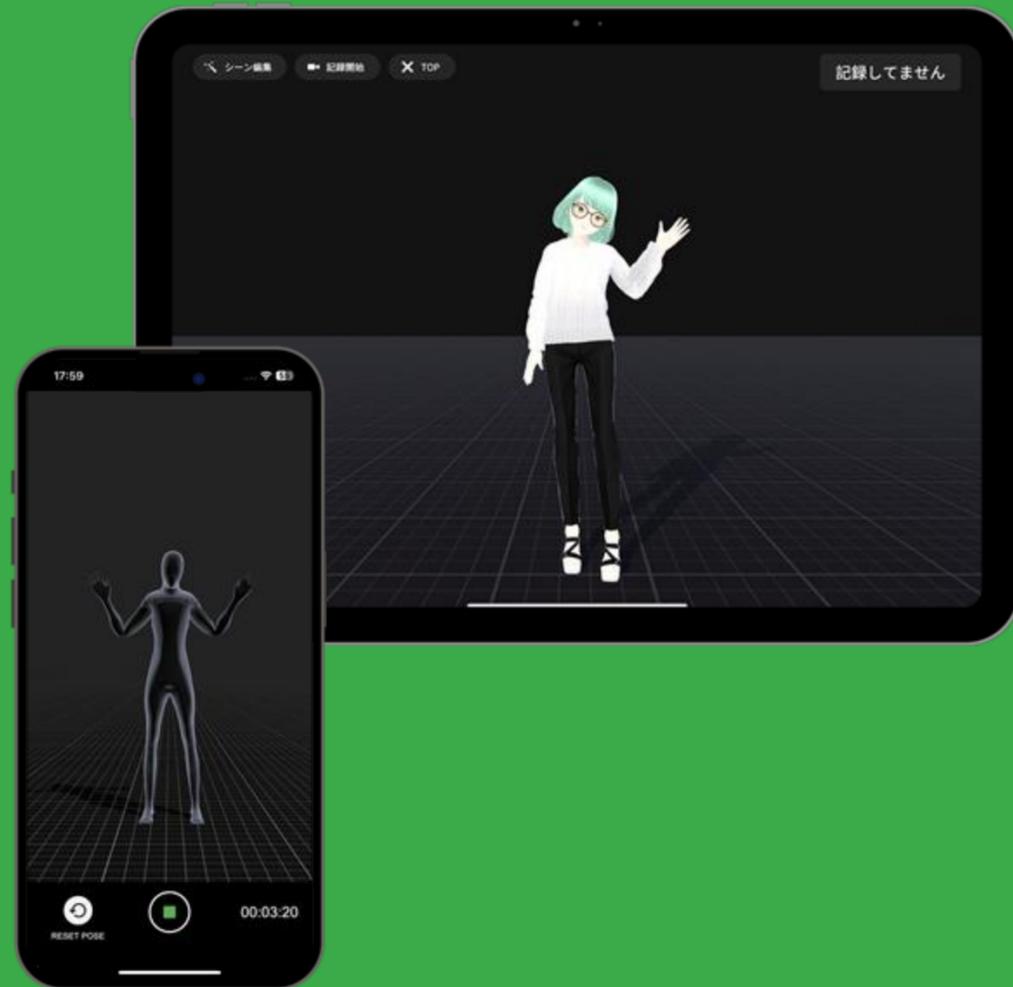
1. モーションキャプチャ



2. 編集



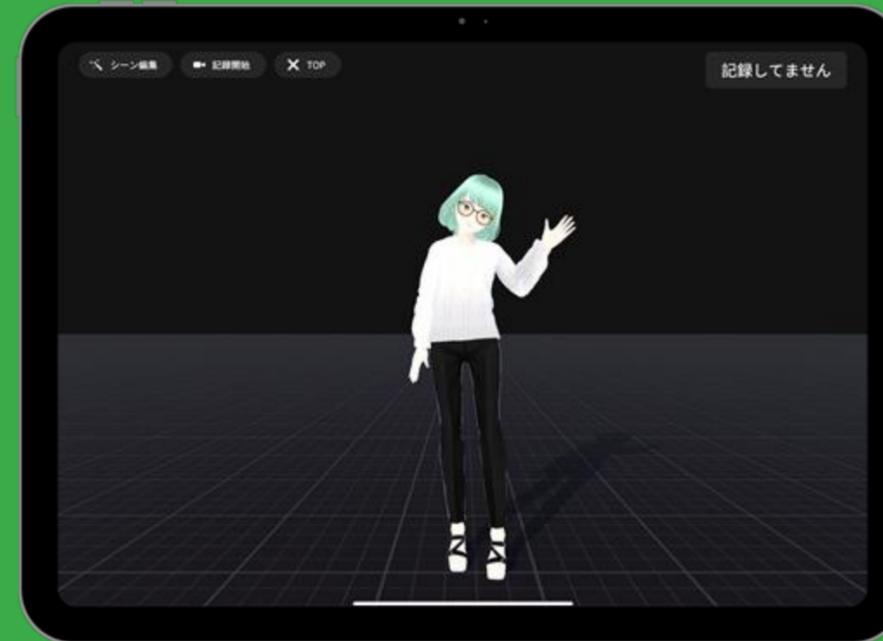
3. 撮影



# 1. モーションキャプチャ

## #1. mocopi

お手軽なモーションキャプチャ



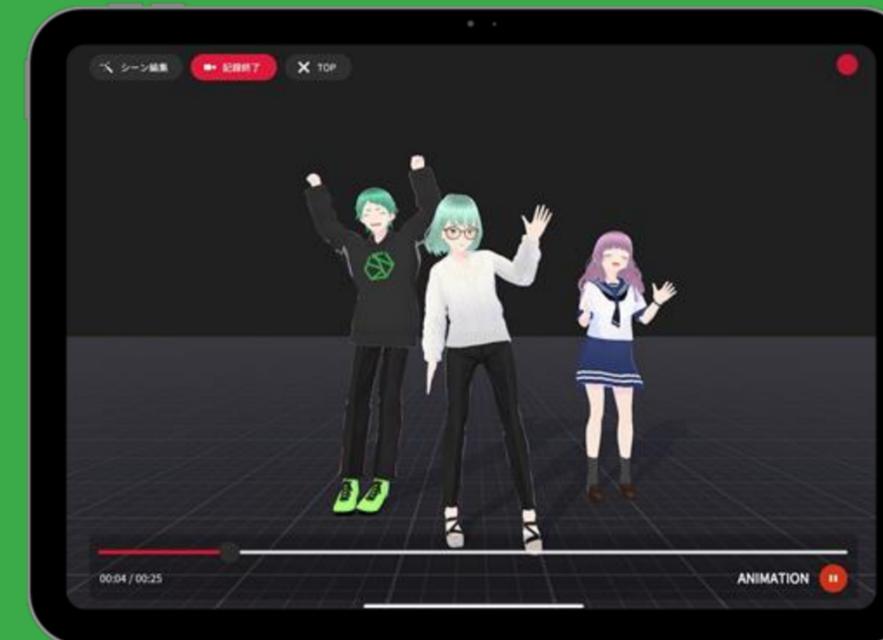
mocopiと連携  
3人まで同時キャプチャ可能

## #2. AIカメラ

スマホのフロントカメラで手軽に

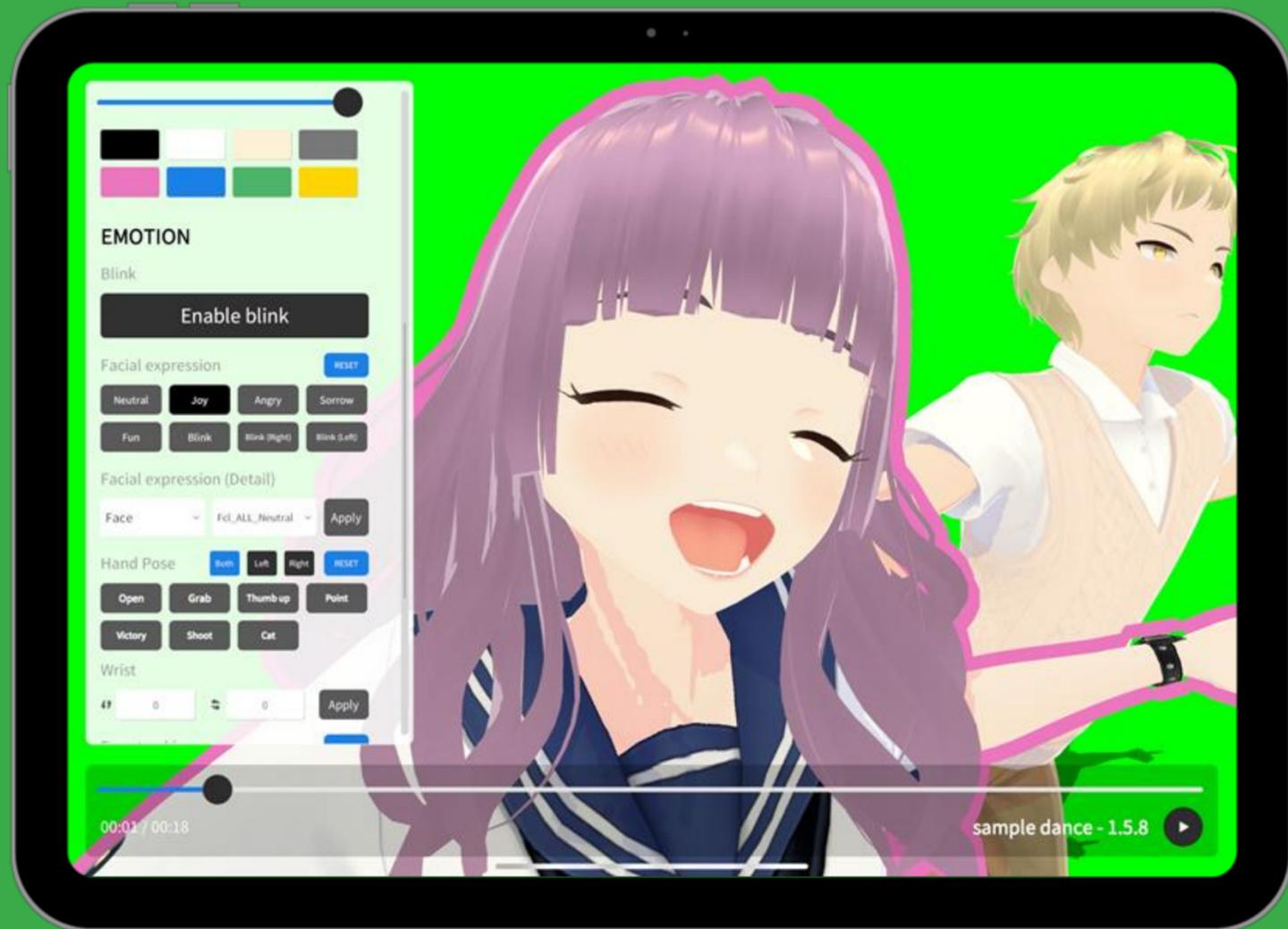
## #3. アニメーションファイル

FBXファイルのVRMアニメーションに対応

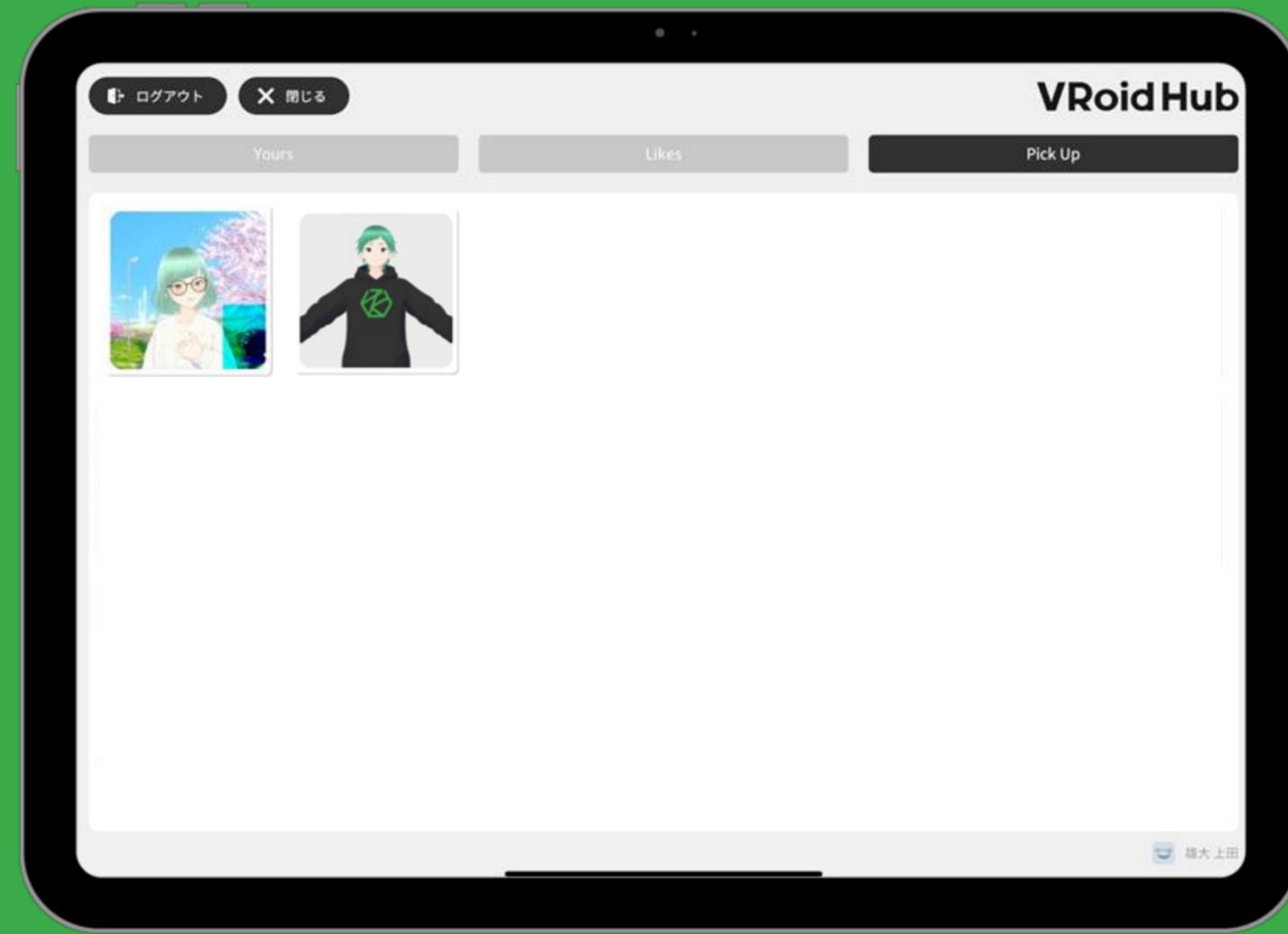


過去のモーションを確認しながらキャプチャ可能

## 2-1. 編集 - モーションキャプチャの演技を**装飾**



アバターの表情・ハンドポーズなどを  
時間指定で編集



VRoid Hubからお気に入りのアバターを使用

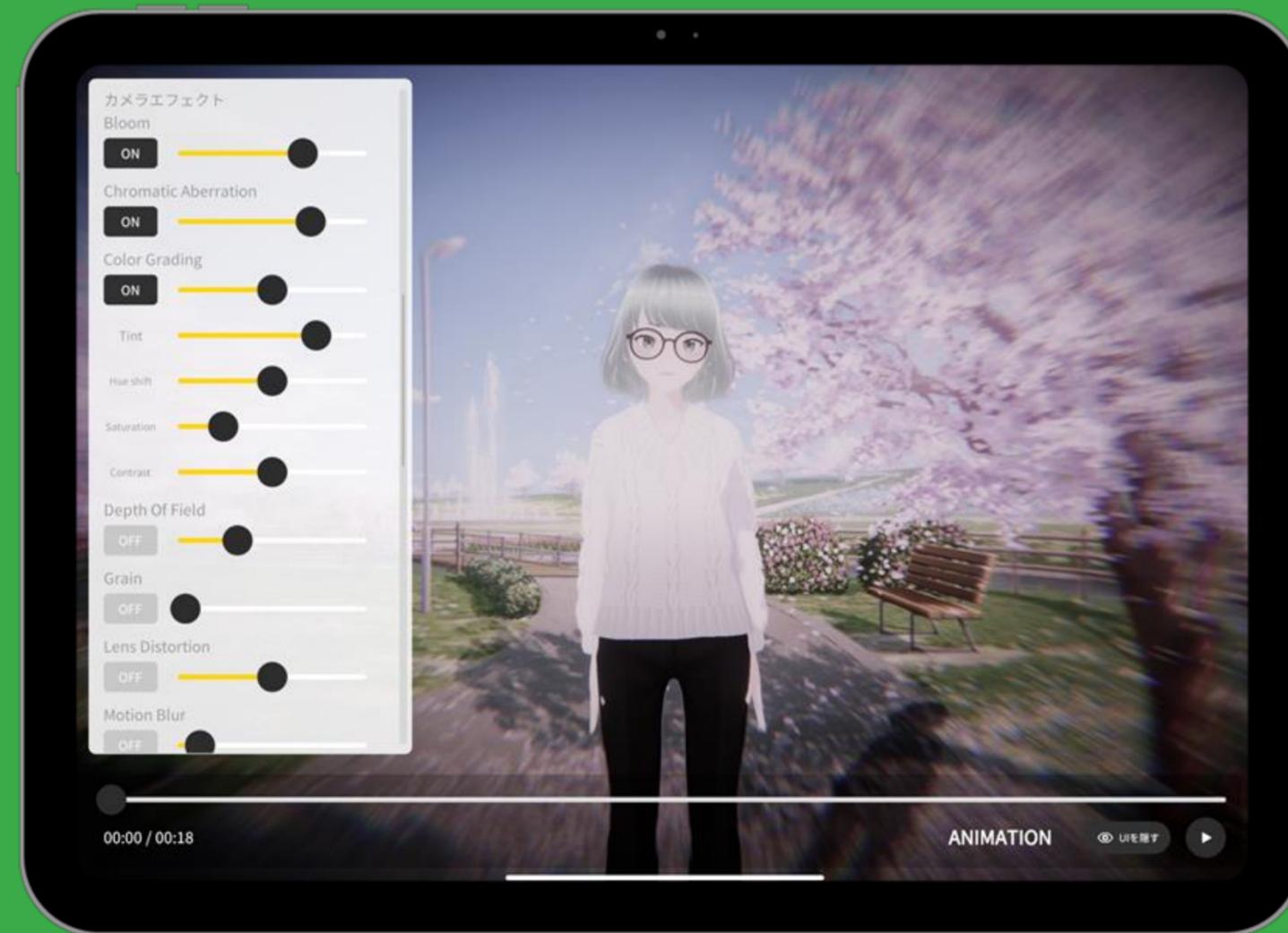


アバターの表情・ハンドポーズを編集

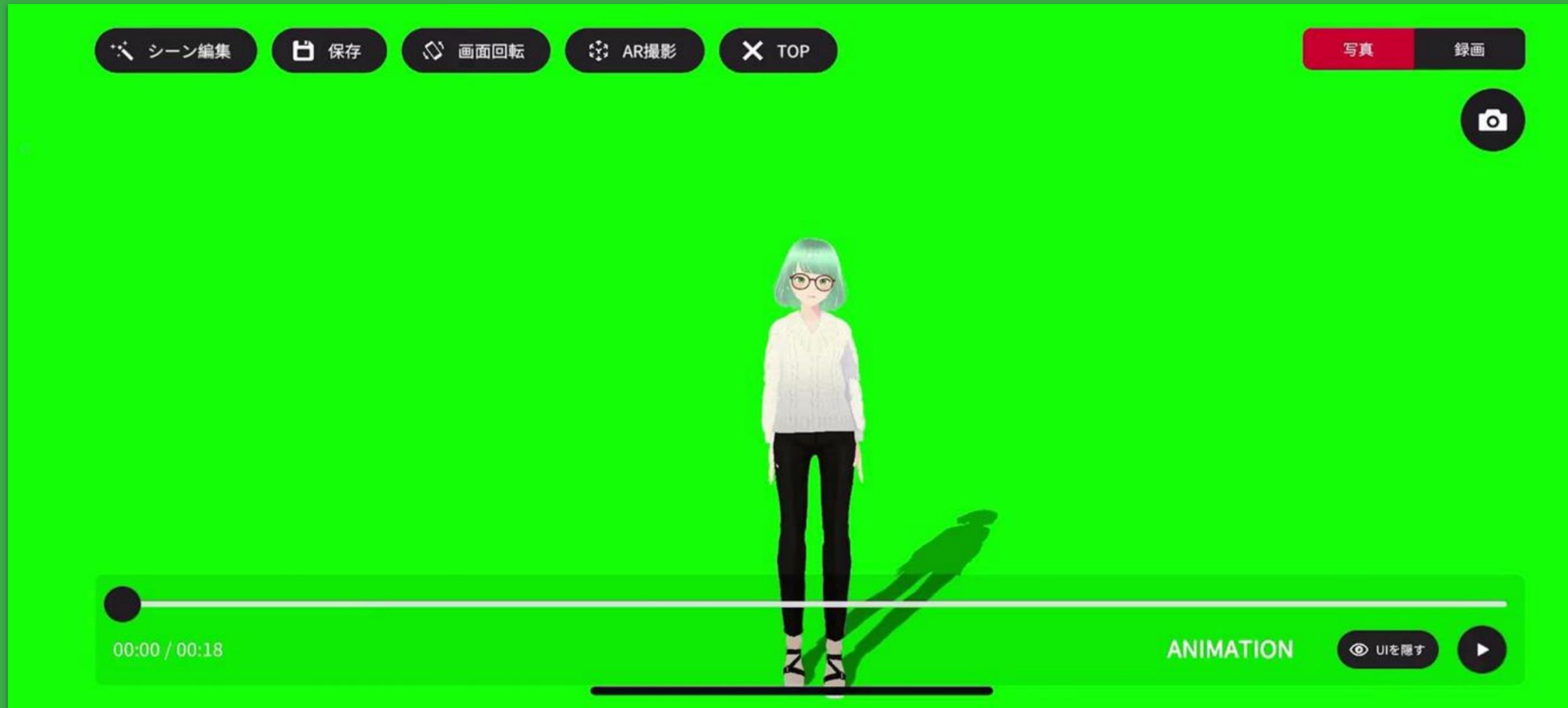
## 2-2. 編集 - 手軽に使える映像をアップグレードする機能



複数のモーションを同時に再生



背景を画像・動画・AR背景に変更  
カメラエフェクト、ライティングの調節



複数のモーションを同時に再生

### 3. 撮影 - ARを使った撮影



#### #1. AR撮影

ARを使ってロケ撮影できます

#### #2. AR背景撮影

撮影後に再編集できるようにARデータを保存し、AR撮影中のカメラの動きを復元することができます



ARを使った撮影

ご清聴ありがとうございました。

 [@keyaki\\_kaihatsu](https://twitter.com/keyaki_kaihatsu)

